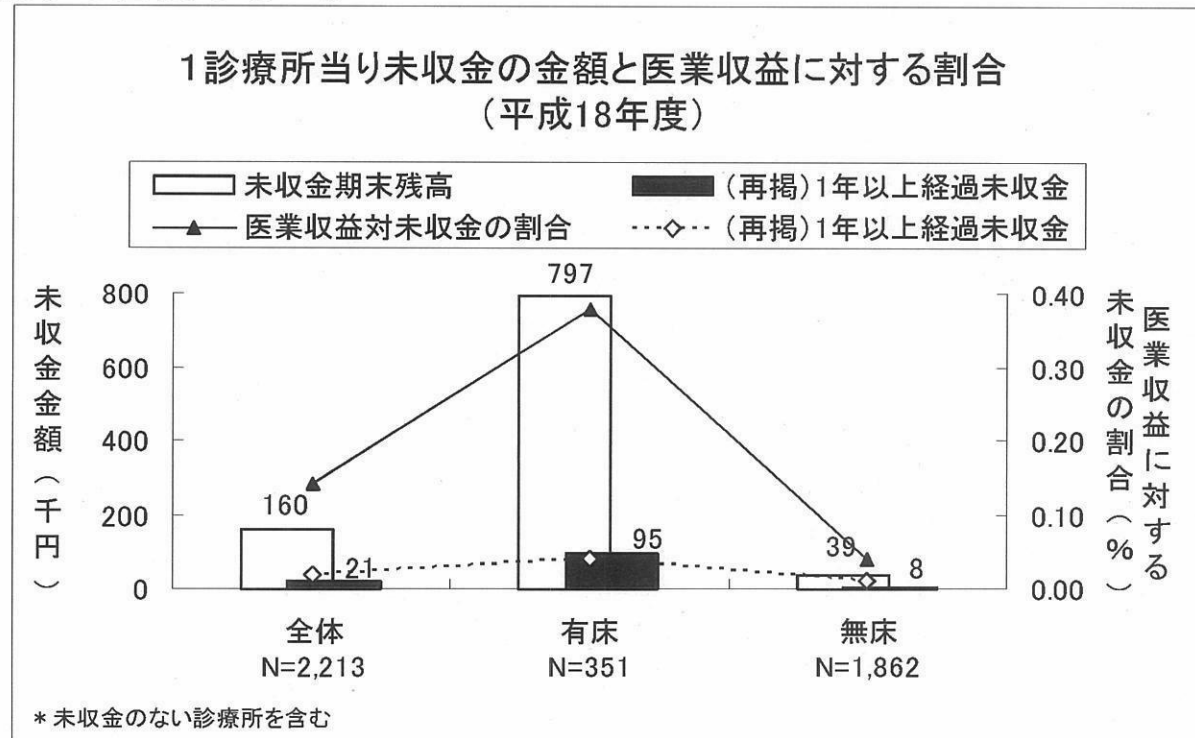


2. 調査の結果

(1) 診療所(全体)

平均的には、無床診療所での未収金発生は少なく、有床診療所の方が断然多い。医業収益に対する未収金の割合は、有床0.38%(1年以上経過分0.04%)、無床0.04%(同0.01%)、全体で0.14%(同0.02%)であり、入院で未収金が発生しやすいことが分かる。ただし、有床の未収金期末残高(797千円)には入院中患者の未清算分が含まれるため、その全てを問題視する必要はない。



データ提供:TKC全国会* 医業・会計システム研究会
*TKC全国会は、会員数約9,500名の税理士、公認会計士のネットワーク。